

平成 17 年 3 月 9 日

関係者各位

外 為 研 究 室
室 長

私は、合資会社エフエックスラボ（以下、「エフエックスラボ」という。）が設置した「外為研究室」において、実際の運営管理を担当しております。「エフエックスラボ」は、外国為替証拠金取引の発展・啓蒙を図るために、平成 12 年 8 月に情報サイトである「外為研究室」(<http://www.fxlabo.com>)を設置しました。

「外為研究室」は、閲覧者が情報交換を行う場所として、掲示板及び Q & A 掲示板を提供するものでありますが、「外為研究室」の掲示板ガイドラインに規定されているように、決して誹謗中傷などを行うためのものではありません。

しかし、残念なことに、中には掲示板において、外国為替証拠金取引を扱う証券会社や商品取引会社、その他企業団体に対して、誹謗中傷する投稿を発信したり、信用を失墜させる投稿を発信するなど、掲示板の公正かつ円滑な運用を阻害する内容が見受けられます。

そこで、当該発信者のパソコンからインターネットを使って「外為研究室」の掲示板に投稿された発信者のアクセスログを解析した結果、「株式会社外為どっとコム」が所有する IP アドレスのパソコン等から数十回にわたり、40 数社に及ぶ企業や団体に対して、誹謗中傷や信用を毀損させる投稿を繰り返し行われたことが判明しました。これらの投稿遍歴は、前代未聞史上稀に見るサイバートロであり、善良な一般投資家を装いながら、実は自作自演で他社の社会的な評価を貶め、自社の評価を上げるための裏工作であった。

私は、これ以上、これらの行為に対し、放置することはできず、被告発人を「株式会社外為どっとコム 内不詳」として、捜査機関に告発状を提出するところであります。掲示板の匿名性を利用し、企業やそこに従事する個人に対して誹謗中傷を伴う内容の書き込みを行ったり、虚偽の風説を流布する行為は、理由の如何に係わらず許されるものではありません。このような行為は倫理道徳観が欠如した反社会的な行為です。

すでに捜査機関へ関係書類の提出をいたしております。

私は、捜査機関がこれを端緒に、早急かつ公正に捜査されることを期待します。これらの所為を徹底究明させるためにも、関係各社の皆さまにおかれましては、ご理解とご協力くださるよう宜しくお願い申し上げます。

以 上